

第四次県立病院中期計画における 目標の達成状況に関する評価手順

1 評価の趣旨

「滋賀県病院事業の業務運営における目標管理等に関する規程」に基づき、「第四次滋賀県立病院中期計画」（平成 29 年 3 月策定。以下、「中期計画」という。）において定めた目標の達成状況を評価し、今後の病院運営の改善につなげることを目的としています。

2 評価の手順

第四次中期計画の取組状況に係る報告および「BSCフォローアップシートの年度末評価」「令和元年度決算に係る自己評価」の内容をお聞きいただいた後、県立病院経営協議会としてS～Dの5段階での評価および提言をいただきます。

中期計画の取組状況

BSCフォローアップシートの年度末評価

令和元年度決算に係る自己評価



県立病院経営協議会による評価、提言等

BSCフォローアップシートの年度末評価 (令和元年度分)

○BSC (バランス・スコアカード) について

財務の視点だけでなく、複眼的な指標を組み合わせ、組織の業績を計画、管理、評価することで、目指す到達像を効果的に実現するものです。

具体的には、4つの視点（①顧客、②財務、③内部プロセス、④学習と成長）から目標の設定をし、それを達成するための具体的な取り組みを明示し、第四次県立病院中期計画の進行管理や自己評価、また職員の意識共有を図ることができるものとして活用しています。

○評価方法

フォローアップシートの5段階評価について、前年度実績比および数値目標達成度により評価していたところ、昨年度BSCの見直しを行い、目標値を適切に変更したことから、数値目標達成度のみによる評価に改め、自己評価をしています。

評 価	内 容
S	数値目標達成度 120%以上
A	数値目標達成度 100%以上～120%未満
B	数値目標達成度 80%以上～100%未満
C	数値目標達成度 60%以上～80%未満
D	数値目標達成度 60%未満

4つの視点ごとの評価については、区分ごとの総合的な判断により、S～Dの5段階で自己評価をしています。